

# 自己点検・自己評価報告書

学校法人 高村育英会  
国際観光専門学校熱海校

平成28年 4月15日作成

# 学校の教育理念・目的

「教育理念」・「目的」については、学校創立50周年を2年後に控え『ビジョン 50』と銘打ち今後の方向性を次のように示した。

## 《 理念・目的 》

- ☆ 学校法人高村育英会は、観光・医療・ペットビジネスの夫々の業界で「人」にしかできないこと。そのために何よりも大切な「心からのおもてなしの精神」を育むことを建学の精神とし、「3つの教育理念」により「3つの信頼」によって、それを証しています。

この理念の遂行の為、理事及び教職員の一人一人が地道な努力を続けることが重要である。次に「学校の特色」については、総合学科として「ホテル」「プライダル」「トラベル」「トランスポート」「エアポート」の全ての内容を学び、それぞれの道を選択して頂くことができる。

この教育内容を学ぶ方法として、ホテル委託奨学生制度を設け、宿泊施設の準備のあるホテル・旅館で接客実務研修を積みながら、2年間勉学に励む制度を利用して、北は北海道、南は九州沖縄から学生を募っている。サービスの現場の理解度も深まることから就職先からの信頼度も高くサービスの現場に即した教育方法でもあることから専門学校としての方向性は十分に備わっていると確信している。

併せて、首都圏のホテル等におけるインターンシップ制度を採り入れ、ホテル委託奨学生以外の学生の実務能力アップを目指している。

熱海校校訓 「着眼大局 着手小局」

## 3つの教育理念

人を育てる 〔人間教育〕	現場力を育む 〔実践教育〕	世界を視野に 〔国際人教育〕
将来、社会から必要とされる人材になるよう豊かな人間性を持つ人材を育成します。	どの業界どの企業からも囑望される知識と行動力を兼ね備えた人材を育成します。	日本と世界を知りINTERNATIONALの名にふさわしい国際的感性を育成します。

## 3つの信頼

学生からの信頼	保護者・出身校からの信頼	社会からの信頼
将来「本校で学んで良かった」と感謝されるよう、学びの環境を向上させています。	学生の大きい成長と飛躍によって信頼を得られるよう良好な学校運営を図っています。	輩出した卒業生の活躍によって、社会から高く評価されるよう、質の高い人材育成に努めています。

## 点検項目別評価表

### 1. 教育理念・目的・育成人材像等

評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①理念目的・育成人材像は定められているか	④ 3 2 1
②学校の特色は何か	4 ③ 2 1
③学校の将来構想を抱いているか	4 ③ 2 1

#### 〔現状と課題〕

- ①教育目標、育成人材については、入学案内書・ホームページ等に掲載して周知徹底を図っている。
- ②自力進学制度(ホテル委託奨学生制度)を利用して勉学に励む生徒が全体の71.6%に達すること。
- ③「学校創立50周年」を2年後に控え、「ビジョン50」施策決定を議論している。

#### 〔改善のための方策〕

- ①教育理念を念頭に我々が日々如何に仕事を行うかが重要であり、目標達成のための唯一無二の方策である。  
挨拶・整理整頓等、教員が模範となること。  
入学前オリエンテーションにおいて、新入生への理解を求める。
- ②開校以来のホテル委託奨学生を最大の特色として学校運営を実施してきたが、学校創立50周年に向けて新たな特色づくりを準備している。

## 2. 学校運営

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①運営方針は定められているか	④ 3 2 1
②事業計画は定められているか	④ 3 2 1
③人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	④ 3 2 1
④運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	4 ③ 2 1
⑤意思決定システムは確立されているか	4 ③ 2 1
⑥情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 ③ 2 1

### 〔現状と課題〕

- ①②運営方針、事業計画は年度末の運営会議・理事会・評議員会で議決されたものを翌年度の方針・計画として定めている。
- ③学校法人の就業規定に、その処遇については明記されており、よく整備され機能している。
- ④学校法人の組織・意思決定機関は、「学校運営会議」「理事会」「評議員会」とそれぞれが効率よく機能している。
- ⑤運営会議 → 評議員会 ・ 理事会と法人の意思決定システムは確立している。
- ⑥パッケージシステムではないが事務処理関係においてネットワークで結び通常の業務には全く支障はない。

### 〔改善のための方策〕

## 点検項目別評価表

### 3. 教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①学科の教育目標、教育人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向け、方向つけられているか	4 ③ 2 1
②学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らし、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして明確に定められているか	4 ③ 2 1
③カリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1
④学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか	④ 3 2 1
⑤授業評価の実施・評価体系はあるか	4 ③ 2 1
⑥育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④ 3 2 1
⑦成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1
⑧資格取得の指導体制はあるか	4 ③ 2 1
⑨生涯学習に対して積極的に取り組んでいるか	4 3 ② 1
⑩付帯教育授業に対する取り組みの組織・体制は明確になっているか	4 3 2 ①

#### 〔現状と課題〕

- ①現場力を育む実践教育の場として、どの業界どの企業からも囑望される人材育成を目指すための途上にあると考えている。
- ②基本的な礼儀・職業人としての応用力を身に付けるため、2年間で達成すべき教育目標は定めている。
- ③観光業全般を目指す総合学科として、「ホテル」「ブライダル」「トラベル」「トランスポート」「エアポート」と大きく5分野についてのゼネラリスト育成のためカリキュラムを編成している。
- ④資格取得対策授業と職業実践のための授業とバランスよく位置づけている。
- ⑤学生アンケート内容を、教員にフィードバックして個人及び学校全体で研究研修を実施している。
- ⑥常勤・非常勤ともに目標必達のために業界の歴史と伝統をはじめ、最新の情報を伝達することができる教員を確保している。
- ⑦学生便覧の中で、1履修要項に授業評価、評価体系について明確に標記している。
- ⑧国家資格取得を最重要課題として、目標資格・選択資格を区別し指導を実施している。
- ⑨卒業後に、文化活動・スポーツ活動・レクリエーション活動・ボランティア活動等を通じて生涯に渡って、生き生きとした生活を送ることに対する指導は若干不足しているため、ホームルーム活動を通して生涯学習の大切さの啓蒙を図って行く。
- ⑩付帯教育事業に対しては、対応が大きく遅れている。

#### 〔改善のための方策〕

- ⑨自分の現状をよく把握して、問題点を明確にし、生涯を通じて学習活動を継続していくことの重要性を理解させる教育を実践する。
- ⑩今後、大学への編入希望者がいると想定し付帯教育については対処していく体制を作り上げていく。

#### 4. 学修成果

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①就職に関する目標を達成したか	4 ③ 2 1
②資格取得に関する目標を達成したか	4 ③ 2 1
③退学率の低減に関する目標を達成したか	4 ③ 2 1
④卒業生・在校生は社会で活躍し、評価を得ているか	4 ③ 2 1

#### 〔現状と課題〕

- ①内容を精査すると問題点もあるが、平成27年度の就職率は100%で、平成26年度と合わせ2年連続100%を達成した。
- ②合格者数・合格率については今後の努力が一層必要であるが、卒業までに最低1つの資格取得を達成する。の目標は達成することができた。
- ③平成27年度は前年度比減となり、生徒指導の取り組みの成果が現れてきている。
- ④定期的な企業訪問を実施し、卒業生の活動状況は把握できている。観光分野を中心に、業界関係者より概ね良好の評価をいただいている。

#### 〔改善のための方策〕

- ②学校のためではなく、学生の将来のために資格取得が重要であることを教員が認識し、日々の授業に邁進することが重要である。
- ③高校生との面談機会に、できるだけミスマッチを減らすために本校の教育内容・本校の雰囲気を知ってもらい取り組みが必要である。

## 5. 学生生活支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	④ 3 2 1
②学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4 ③ 2 1
③学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	④ 3 2 1
④学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	4 ③ 2 1
⑤課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	4 3 ② 1
⑥学生寮、学生の生活環境への支援は行われているか	4 3 ② 1
⑦保護者と適切に連携しているか	4 ③ 2 1
⑧卒業生への支援体制はあるか	4 ③ 2 1

### 〔現状と課題〕

- ①就職課担当・担任による「就職ガイド」「ホームルーム」を中心に全体指導を行い、法人本部顧問による個別面談を実施し支援体制を整えている。
- ②就職課職員及びクラス担任が対応している。1年生の後半より就職活動が開始されるので、連日学生個々が相談に職員室、就職相談室を訪れている。
- ③委託奨学生制度・オリエンテーション・日本学生支援機構等の学校独自の支援制度を導入している。
- ④全学生が4月の健康診断を実施している。その上で、問題があった学生に対しては再検査・治療等の指示を行い健康管理には万全を期している。
- ⑤学生自治会を中心に、球技大会・BBQ大会・バス遠足等を企画運営しているが、日々の生活の中で企業研修を実施している学生が多く、回数は不足していると思われる。
- ⑥ホテル委託奨学生(企業研修)については、各企業の社員寮を提供している。学校が運営している学生寮はない。
- ⑦定期的な出席状況報告書と定期試験結果報告書を送付している。その他、必要に応じて相談・報告を行っている。
- ⑧同窓会などの実施をできる限り援助しているとともに、再就職支援など「卒業後10年」を目的に支援体制を整えている。

### 〔改善のための方策〕

- ⑤平素の授業回数に影響が出ないように行事予定を作成し、学生主体の課外活動の機会を増加させる。
- ⑥学生寮の施設がないので、親元を離れて本校へ進学する学生に対して安心して提供できる民間アパート等を確保する事が重要である。

## 6. 教育環境

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4 ③ 2 1
②学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 ③ 2 1
③防災に対する体制は整備されているか	4 ③ 2 1

### 〔現状と課題〕

- ①本校の教育内容上、必要な施設・設備は最低限度整備されている。
- ②首都圏を中心とした空港・旅行代理店・ホテル・ブライダル等の関係企業へのインターンシップ参加が可能な状況である。
- ③防災訓練の実施と飲料水・非常食・簡易防寒防水ブランケットの準備をしている。

### 〔改善のための方策〕

- ①日頃の施設設備の点検業務を十分に実施し、問題があれば直ちに対応すること。
- ③相模湾沿いの立地条件に対する津波対策を確立する。避難訓練の実施等。



## 点検項目別評価表

### 7, 学生受入れ

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①学生募集活動は、適正に行われているか	4 (3) 2 1
②就職実績、資格取得実績、卒業生の活躍の教育成果は、学生募集に貢献したか	4 (3) 2 1
③入学選考は、適正かつ公正な基準に基づき行われているか	(4) 3 2 1
④学納金は妥当なものとなっているか	(4) 3 2 1

#### 〔現状と課題〕

- ①一日体験入学の開催(14回)及び会場・校内ガイダンスへの参加・高校訪問等精力的かつ適切に実施している。が入学者数は定員には達していない。
- ②在校生の資格取得状況・卒業生の就職実績、企業での活躍状況等正確に伝えている。
- ③高等学校推薦、一般入試(作文試験・面接試験)を実施している。
- ④同分野の他の専門学校と比較しても低額にて、充実した教育内容になっている。

#### 〔改善のための方策〕

- ①ホームページのリニューアル及びスマートフォン・タブレット端末への対応の実施。

## 点検項目別評価表

### 8. 財務

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 ③ 2 1
②予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④ 3 2 1
③財務について会計監査が適正に行われているか	④ 3 2 1
④財務情報公開の体制整備はできているか	④ 3 2 1

#### 〔現状と課題〕

- ①中長期的な事業計画内容から見て、本学校法人の財務基盤はほぼ適切に安定している。
- ②評議委員会・理事会において議決されたものであって、本学校法人としては適切なものになっている。
- ③2名の監事によって、毎年度適切に行われている。
- ④ホームページ上にて「自己点検・自己評価」「学校関係者評価」「財務関係」報告書を公開している。

#### 〔改善のための方策〕

- ①日常経費の支出の必要性及び妥当性を考慮して、支出金伺いを提出する意識を徹底すること。

## 点検項目別評価表

### 9. 法令等の遵守

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4 ③ 2 1
②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 ③ 2 1

#### 〔現状と課題〕

- ①定員・教員資格等の専修学校設置基準については、守るべき項目は遵守できている。
- ②個人情報に関するデータの校外持ち出し厳禁、PCのセキュリティーに関しても問題なく対応している。

#### 〔改善のための方策〕

- ②マイナンバーに係る個人情報の保護管理については、新たな管理体制を導入し万全を期す。

## 点検項目別評価表

### 10. 自己点検・自己評価・第三者評価

評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4 (3) 2 1
②自己点検・自己評価結果の公開はしているか	(4) 3 2 1
③第三者機関による学校評価を受ける予定・方針は確立されているか	4 3 2 (1)

#### 〔現状と課題〕

- ①自己点検・自己評価にて浮き彫りにされた問題点の改善は、改善できるところから取り組んではいるが、翌年に先送りにしている事柄もあるのが現状である。
- ②自己点検・自己評価結果の公表は、本校のホームページ上及び校内掲示にて実施している。
- ③第三者機関による学校評価は、現状その計画はない。

#### 〔改善のための方策〕

- ③第三者機関による学校評価体制の構築は、学校法人全体での対応システムを構築することが重要である。